

第3章

活気あるまちをつくろう
～産業が集まり、人が集うまちづくり～



にゃ～ノミー
(名前の由来：エコノミー)

1. 市街地・住環境の整備

施策 1

都市計画の推進と市街地の整備



- 都市機能の集約化等コンパクトなまちづくりの推進
- 防災対応、ユニバーサルデザイン*に配慮した公共施設の整備充実
- 立地特性を生かした民間活力誘導の促進

現 状

湖南省都市計画マスタープランに基づき、生活の利便性を向上させる土地利用を推進するとともに、人口減少社会を見据え、湖南省立地適正化計画に基づく都市機能の集約化を推進しています。

課 題

人口減少社会のなかで、居住誘導区域内の人口密度の維持等定量的な目標値に限らず、魅力あるまちづくりをめざして様々な視点から都市像を見据える必要があります。

施策 2

良好な景観の形成



- 景観づくりの情報提供等意識啓発の促進
- 重点地区を中心とした市民主体の景観づくり活動への支援
- 景観に配慮した公共施設の整備

現 状

景観重点地区である野洲川親水公園ではボランティアによる樹木の手入れやプランターの設置、また、三雲および石部地域旧東海道沿道地区ではまちづくり協議会との協働により景観形成を推進しています。

課 題

景観資源を最大限に生かし、市民・事業者・行政が協働して地域の魅力を高める景観づくりが必要です。



市内の風景

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 困っている人を見かけたら、手助けをしましょう。
- 緑化推進や良好な景観づくりをしましょう。

安心して安全な住みやすいまちを
計画的につくろう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

住環境の整備・地籍調査の実施



- 地区計画や都市計画提案制度等の地域の特性・意向を踏まえた創意ある市街地形成
- 住居表示整備の推進
- 生活環境等に配慮した住宅開発の推進
- 地域連携による地籍調査の推進
- 適切な開発誘導の推進

現状

市民の生活環境等への配慮を行った上で、地域の特性を生かせる制度を積極的に活用し適切な住環境の整備を行い、市民にとって住みやすい良好なまちづくりを推進しています。

課題

住みやすい良好なまちづくりを実現するために、市民の意向を尊重しながら、計画的に各種事業を進めていくことが必要です。

施策4

住宅環境改善の支援



- 住宅耐震診断・耐震改修の啓発・支援
- 住宅の健康被害に関する情報提供と相談体制の充実
- 空き家の適正管理および利活用の促進
- 管理不全空家・特定空家に対する法に基づく助言・指導等
- 市民の安全を脅かす構築物の撤去への支援

現状

地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命・財産を守るため、住宅耐震化率の向上に取り組むとともに空き家サポートセンター「あきやナクス」を拠点として相談窓口の一元化、発生予防啓発や管理サポート等の空き家の適正管理を推進しています。

課題

住宅の耐震化率を向上させるには、継続的な啓発活動による耐震対策の意識付けや改修補助金等の支援が必要です。また特定空家に対しては法に基づき着実な指導を行うとともに市街化調整区域内の活用可能な空き家の用途制限について調整を重ねていくことが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地籍調査推進率	18.4%	20.0%

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省都市計画マスタープラン、湖南省産業振興ビジョン、湖南省立地適正化計画、湖南省景観計画、湖南省住居表示整備事業推進計画、湖南省市営住宅整備計画、湖南省建築物耐震改修促進計画、湖南省空家等対策計画

1. 市街地・住環境の整備

施策5

公営住宅環境の整備



- 高齢化社会に対応したユニバーサルデザイン*化の推進
- 長寿命化・個別改善・建替え

現 状

公営住宅については、適切な維持管理と湖南省市営住宅整備計画に基づいた長寿命化に資した改善やバリアフリー化等の個別改善を推進しています。

課 題

多様化する住宅確保要配慮者に対応した公営住宅の長寿命化や居住性向上を目的とした個別改善、民間活用、市営住宅の建替えを計画的に進める必要があります。

施策6

火葬場の整備、 霊園・墓地の適正管理



- 火葬需要に対応したサービスの向上
- 火葬場および霊園の適切な整備および維持管理

現 状

火葬場である湖南省浄苑では適切な市民サービスを行うとともに、ペット等についても動物の個別火葬を行い、御骨を持ち帰ることができるサービスも展開しています。

課 題

高齢化社会が進むなか、火葬需要の増加が見込まれるため、受入れ設備の定期的な保守点検とともに計画的な更新・維持修繕が必要です。

旧東海道のまちなみ
1.石部駅方面
2.甲西駅方面



1



2



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン



市内の風景

施策 1

幹線道路の整備と管理



- 湖南省道路整備計画の着実な推進
- 高規格道路を生かした地域幹線道路の整備促進
- 交通渋滞、野洲川による地域分断の解消等課題解決に向けた道路整備を促進
- 道路・橋梁の安全性確保のための定期点検および更新・長寿命化を含めた維持管理

現 状

国道1号等の高規格道路の整備により、市内の交通が大きく変化しているため、安全で快適な交通体系の確立に向けて滋賀県道路整備アクションプログラムとの整合を図りながら、湖南省道路整備計画を着実に推進しています。

課 題

南北および東西地域交流軸の強化をはじめ、市全体の体系的かつ将来を見据えた道路ネットワークの形成をめざし、安全性や利便性に配慮しながら、計画的に推進していくことが求められています。

施策 2

生活道路の整備と管理



- 地域の実情に応じた市道整備・改良
- 生活道路の安全性、利便性の確保

現 状

生活道路では、幹線道路の慢性的な渋滞等により通過車両が進入してくることから、渋滞緩和対策とあわせて生活者主体の道路として安全性に優れた道路整備を推進しています。

課 題

居住者や通学児童・生徒の安全性、利便性に配慮した生活道路の整備を行うことが必要です。

施策 3

法定外公共物の管理



- 市民との協働による維持管理

現 状

地域住民の生活道路である里道および水路の維持管理を地域と協働で行っています。

課 題

地域住民、区、自治会等との協働を一層進める必要があります。

安全で渋滞のない道路や
大雨が降っても
危険のない河川をつくろう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策4

ユニバーサルデザイン*の推進



- 危険個所の点検、改善による道路のユニバーサルデザイン*化

現状

地域幹線道路や生活道路では、ユニバーサルデザイン*の視点を尊重しながら整備を進めています。

課題

これまでの車優先の道路整備から歩行者の誰もが安心して円滑に移動できる、ユニバーサルデザイン*による道づくりが必要です。

施策5

河川の整備



- 国・県への的確な要望活動による一級河川野洲川の整備促進
- 天井川や普通河川の水害未然防止のため危険個所への適切な改修整備

現状

一級河川野洲川の改修整備について計画に遅れが生じないように、国・県に粘り強く要望するとともに、天井川や普通河川の危険個所の把握、整備を順次行っています。

課題

一級河川野洲川の未改修区間が多く残されている状況であり、護岸の崩壊等の危険性があります。また、天井川や普通河川の危険個所の早期改修整備が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 渋滞の緩和のため、できるだけ自動車に乗らないで公共交通機関や自転車の利用、歩行に努めましょう。
- 川を美しく保ち、正しく安全に利用しよう心がけましょう。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市道の整備延長	325,540m※	327,422m
老朽化橋梁の点検数	197 橋	206 橋

※基準値は平成30年度（2018年度）道路台帳の値

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省都市計画マスタープラン、湖南省道路整備計画、橋梁長寿命化修繕計画、湖南省舗装修繕計画

3. 公共交通の充実

施策1

J R草津線の複線化の促進



- 関係団体等との連携による J R西日本への継続的な要望活動の推進
- 利用客数増加に向けた一体的な取組の推進

現 状

J R草津線の複線化については、県や沿線市町等と滋賀県草津線複線化促進期成同盟会を組織し、J R西日本への要望活動、利用客の増加のため忍者列車や猿飛佐助のまちとしてPRを行うなどの取組を行っています。

課 題

草津線利用客数は横ばいであることから、利用者数の拡大に向けた、沿線市町等での2次交通の利便性向上や駅を中心としたコンパクトシティの推進等の取組と一体的に施策に取り組む必要があります。

施策2

駅周辺環境の向上



- J R石部駅のバリアフリー改修整備の推進
- 駅ロータリー周辺における環境整備の促進
- 地域特性に応じた駅周辺のにぎわいの創出

現 状

J R甲西駅、三雲駅についてはバリアフリーの改修工事が完了し、石部駅の早期改修に向けた取組を行うとともに、三駅それぞれのポテンシャルを生かしたまちづくりを推進しています。

課 題

各駅周辺の状況に応じたアクセス道路の整備、公共交通サービスの強化、情報発信・交流等の環境整備、土地の有効活用と商業サービス等の機能集積に取り組む必要があります。

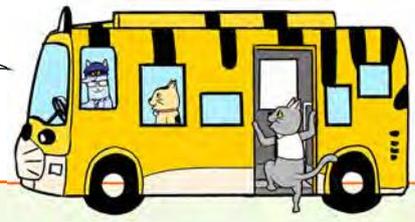


コミュニティバスねこバス

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- できるだけ車を使わず、バスや鉄道を利用しましょう。

すべての人が利用しやすい
電車やバスで気軽に
出かけられるようにしましょう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

住民の身近な移動手段の 確保と利用の促進



- 市民ニーズや地域づくりの動向に基づくサービス改善によるコミュニティバスの利用促進
- AI*を活用した効率的な公共交通機関による利便性向上の推進
- 地域主体による身近な交通手段確保の取組の支援
- 地域モビリティ・マネジメント*の推進

現 状

コミュニティバス「めぐるくん」の利用者が減少しており、市民ニーズに基づいたサービスを推進しています。また、高齢者の移動支援事業に取り組む地域まちづくり協議会もあり、交通弱者への新たなサービスとして実施されています。

課 題

効率的で利便性の高い交通ネットワークの構築とともにコミュニティバスの利用実態に応じて、ユニバーサルデザイン*化や小型バス等によるサービスの改善、市民ニーズに基づくきめ細やかな対応が求められています。



石部駅



甲西駅



三雲駅

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
コミュニティバス乗客数	313,239 人	315,500 人

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省都市計画マスタープラン、湖南省立地適正化計画

4. 農林業の振興

施策 1

農業環境の整備



- 生産基盤の整備および維持管理
- 自然と共生する魅力ある農業の推進
- 地域農業の担い手の育成支援
- 農業経営に関する支援

現状

野洲川の北側は区画の整った優良な田園風景が形成されています。また、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策をはじめとする農地の有する多面的機能の発揮に向けた取組を推進しています。

課題

価値観の多様化を背景に、農業・農村の有する公益的機能への期待が高まっていることから、今後予想される担い手の減少・高齢化が進むなか、農業施設（水路、ため池、ポンプ場等）を適切に維持していくことが求められています。

施策 2

集落農業の推進



- 土地利用調整、優良農地の集積、営農活動の協業化等複合生産体制の確立
- 経営所得安定対策を進め、農業経営の安定や地域特産品目の生産拡大の推進
- 中間管理事業による担い手への農地利用の集積の推進
- 付加価値の高い6次産業化*の促進

現状

効率的かつ安定的な農業生産と収益性のある経営を進めるため、集落営農の法人化を推進しています。

課題

経営体としての農家と資産保有的・生きがいのない農家の分化が一層進むと見込まれます。農地の合理化、生産コストの低減により農業経営の基盤強化を進めながら、集落営農を基礎とした法人化をめざすことが必要です。



湖南省市民農業塾

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 地元の農作物や地域材の消費に努めましょう。
- 森林等の自然にふれあう機会を持ちましょう。
- 森林ボランティア活動に参加しましょう。

農業や林業を仕事にする人を増やして、農作物を育て田んぼや山等のきれいな風景を守ろう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うらおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

みらい公園湖南の利用促進



- 体験型農園の活用による集客強化
- 特色ある商品の品揃えの強化
- 施設の情報発信を強化
- 地産地消の推進

現状

第1次、第2次、第3次産業を融合し「未来を創造する」ための拠点である「みらい公園湖南」の市民産業交流促進施設「ここびあ」と魅力発信拠点施設「HAT」を核として、都市型農業モデルを実践しています。

課題

今後さらに市内外からの利用者数や売上額を伸ばすためには、施設の一体的なプロデュースに取り組むとともに最新情報を絶えず発信する取組が求められています。

施策4

林業の振興



- 林道の適切な維持管理
- 林業の担い手の確保・支援
- 公共施設への地域材の活用
- カーボンニュートラル*等の多角的な林業振興施策の展開
- 放置林対策として森林境界の明確化
- 森林レクリエーションの振興
- 森林ボランティアの育成

現状

市が管理する林道の補修や復旧等の必要な維持・改修を行っています。また、森林保全や林業経営を維持・安定化させるため、間伐、枝打ち、人工林等の保育事業を生産森林組合等を中心に推進しています。

課題

林業の担い手不足による森林の荒廃が進み、森林環境が損なわれているため、森林の適切な管理、育成を推進する必要があります。また、林業後継者の育成と林業従事者の確保、地域材の活用を図ることが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
森林境界明確化実施面積	43.6ha	100.0ha

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省産業振興ビジョン、湖南農業振興地域整備計画、湖南省森林整備計画、湖南省環境基本計画

施策 1

魅力ある工業の推進



- 各種関係機関・各企業との連携強化
- 工業振興支援の充実
- マルチ流通拠点施設や産業団地等の構想・計画の推進
- 企業・大学等の産学官連携および異業種連携の機会創出

現 状

本市の工業は、名神高速道路の開通以来、県下有数の湖南工業団地を中心に企業が進出し経済発展を支えています。また、湖南省商工会、湖南工業団地協会、湖南省工業会等の各種関係機関との連携のもと、多様化する消費動向に対応したものづくりを支援しています。

課 題

本市の産業が有する強みや課題を見据え、成長産業の育成、新商品開発・新技術開発・環境対応を促進し、産学官の幅広い連携のもと産業の競争力を強化することが求められています。

施策 2

新規産業の誘致と人材確保



- 企業誘致および創業支援制度の充実
- 用地確保等の産業立地の支援
- 人材育成・雇用の確保支援

現 状

栗東湖南インターチェンジや国道1号開通による道路網の充実等のポテンシャルに企業の注目が高まっています。一方で、製造業の就業者数は少子高齢化や人口減少、多様化する就労ニーズ等により減少傾向にあります。

課 題

安定した雇用構造の構築のため企業や新規起業者の誘致を積極的に行い、バランスのとれた企業立地に応えるとともに、労働力の低下やICT*化・経済のグローバル*化に対応するための人材の育成・確保が求められています。



湖南工業団地

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 地元企業への就業に努めましょう。
- 地場産品に対する誇りを持ち、できるだけ地場産品・製造品の購入に努めましょう。
- 地元企業のモノづくりに関心を持ちましょう。

機械や食品、伝統のある
工芸品等、ものづくりで
まちを活気づけよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

地場産業の振興



- 地場産業の情報発信支援
- 新たな特産品づくりと産地形成の支援

現 状

本市には、旧東海道沿いの酒蔵や正藍染・近江木綿、近江下田焼、近江一閑張等の伝統的工芸品があり体験教室の開催や通販サイトでの情報発信等により、国内はもとより海外からも評価されているものもあります。

課 題

伝統的工芸品のすばらしさを国内外に知ってもらうために情報発信を強化するとともに、新たなものづくりに対しての支援が必要です。

施策4

環境に配慮した企業活動支援



- 環境マネジメントシステムの認証取得への情報提供と支援
- 環境調和型産業の育成支援
- 景観形成や緑地の確保への支援

現 状

市内に立地する企業はCSR（企業の社会的責任）に基づき、地域社会と共存共栄するため周辺環境に配慮した企業活動が行われています。

課 題

景観に配慮した施設の設置や緑地の確保等周辺環境との調和に配慮した企業活動が求められています。

目標指標名	基準値	目標値 (令和7年度)
製造品出荷額等	5,269 億円※	7,785 億円

※基準値は平成29年度（2017年度）工業統計調査の値

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省産業振興ビジョン

6. 雇用の促進と勤労者福祉の充実

施策 1

就労支援の推進



- 市内企業の情報発信の支援
- 合同企業説明会の開催
- 企業と教育機関のマッチング支援
- キャリア教育や資格取得の支援

現 状

情報サイト「企業ガイド」や情報冊子により、市内のものづくり産業を知る機会を増やすとともに、企業説明会を甲賀市と合同で行い、就職の機会を提供しています。また、求職者の資格取得支援により就労を推進しています。

課 題

市内の求職者に対する市内の企業情報の発信支援や、合同企業説明会の開催等、中小企業の雇用を確保するための取組を継続的に支援していくことが求められています。また、官学民連携による就労支援、女性や中途採用をめざす人等に対するスキルアップの支援が必要です。

施策 2

多様な働き方の推進



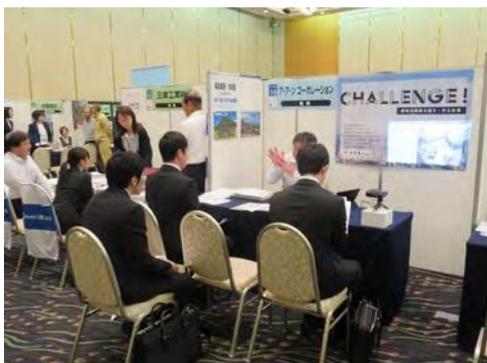
- 子育て中の求職活動の支援
- 働き方改革の推進
- テレワーク*のためのICT*環境の整備
- 高齢者や外国人の就労支援、技能の活用
- 障がい者就労情報センターによる支援強化

現 状

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少が進むなか、働く方々がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できるよう、それぞれが抱える障壁を解消できる環境整備を推進しています。

課 題

ライフステージに応じた多様な働き方の選択や、働き方改革の推進によるワーク・ライフ・バランスの実現に向けた支援が求められています。



合同就職説明会

みんなが進める身近なSDGsの取組例

- たがいの人権を尊重し、差別のない職場環境をつくりましょう。
- サークル活動や教養講座に参加し、余暇の充実に努めましょう。
- 地元で就職しましょう。

みんなが働ける場所を
見つけよう



第1章
みんなが共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

勤労者福祉の充実



- 福利厚生事業、労働環境整備の推進

現 状

勤労者福祉施設を中心に、市民や勤労者の交流を促進するとともに、サークル活動の場所の提供や教養講座等を開催しています。また、中小企業に対しては、「一般社団法人 甲賀湖南中小企業福利サービスセンター」が福利厚生を支援しています。

課 題

社会参画の促進、青少年の健全な育成、女性の自立および労働生産性の向上のための継続した支援が必要です。

施策4

企業内人権啓発の推進



- 企業内人権の細やかな啓発、研修の推進
- 企業の自発的な取組への支援

現 状

市内の企業・事業所で組織する「湖南市企業・事業所人権啓発推進協議会」により、企業内におけるあらゆる人権問題について、企業自らが主体的に人権尊重の取組を推進しています。

課 題

企業のCSRに基づき、就職の機会均等に基づく適正な採用選考、就職困難者等の雇用、学卒者の進路保障、企業内へのあらゆる人権問題について企業の理解を促すために継続的な啓発や支援が必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
甲賀ハローワークでの新規求人数	14,400人	17,200人

【 施策に関連する個別計画 】 湖南市就労支援計画、人権擁護総合計画、男女共同参画アクション計画

施策 1

魅力ある商業の推進



- 地域性に応じた土地利用の誘導
- 商業・サービス機能の集積・充実
- 地元商業団体との連携・支援

現 状

既存の商店街や新規参入した大型店舗等、それぞれ商業形態の特性を踏まえ、湖南市商工会等の関係団体と連携して商業の振興に取り組んでいます。

課 題

地域、事業者、関係機関との協働により、専門性と個性あふれる魅力ある商業振興を構想・計画し、自然や景観等の地域資源との調和を図りながら進める必要があります。

施策 2

個性を生かした商店街の推進



- 個性ある商店街づくりへの支援
- 小規模事業者持続化および新規創業事業者への支援
- 事業承継、人材育成の支援
- 空き店舗や空き家の商業利用の推進
- ふるさと納税制度を活用した販路開拓
- 地域商品券による地域振興の推進

現 状

大型店舗の参入が本市の雇用や販売額に貢献している一方で、既存商店の衰退が懸念されています。ふるさと納税制度を活用した販路開拓や地域商品券による地域振興を推進しています。

課 題

大型店舗との共存を図りながら、既存商店街の活気を取り戻すためには、若者のチャレンジや創業への支援、イノベーション*の促進による経営の安定化、新規事業者の参入への支援が必要です。

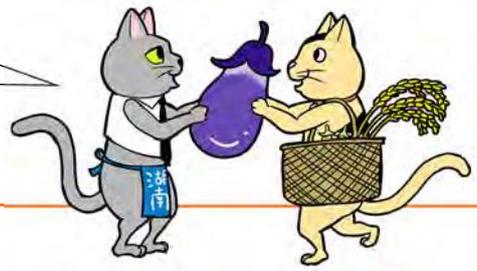


ふるさと納税返礼品（近江牛ロースステーキ）

みんなが進める身近なSDGsの取組例

- 日々の暮らしにおいて、地元消費に心がけましょう。
- 地元での創業や創業する人を応援しましょう。

売る人も買う人も
満足できるお店をつくらう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくらう

第2章
うるおいのある
まちをつくらう

第3章
活気ある
まちをつくらう

第4章
ほっとする
暮らしをつくらう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくらう

第6章
明日を拓く
しくみをつくらう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン



3



1



2



4



5

6

1.2.みらい公園湖南 (1.魅力発信拠点施設「HAT」 2.市民産業交流促進施設「ここびあ」)
3.東寺献上ごぼう 4.いもつぶし 5.下田なす 6.弥平とうがらし

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
「ここびあ」の年間売上高	168 百万円	227 百万円

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省産業振興ビジョン、湖南省都市計画マスタープラン

施策 1

地域資源を生かした観光・交流の創出



- 市民、地域、関係団体との協働による観光資源の発掘、イベントの推進
- 体験型観光の推進
- 官民連携による宿泊施設の充実
- 観光ボランティア等の観光資源にかかわる人材の育成
- 特産品・地場産品振興の推進
- 伝統工芸の振興支援
- 観光客のニーズに合わせたサービスの充実

現 状

本市には、国宝の建造物を持つ湖南三山をはじめとする数多くの歴史的遺産や「平松のウツクシマツ自生地」等の自然遺産、各種のイベントや伝統工芸等、多彩な観光資源があります。

課 題

観光収入や滞在時間の増加につなげるため、市民・事業者等が積極的に観光産業にかかわり、市内外へ魅力を推奨したくなるしくみづくりや各観光資源等にかかわる人を増やす取組を推進する必要があります。

施策 2

観光情報の発信



- 公共施設や各種団体と連携した地域固有の観光情報発信の強化
- ホームページ・SNS*・アプリ*等インターネット媒体の積極的な活用
- 外国人観光客受入れのための情報環境の整備
- 市内および都市圏の観光情報発信拠点の活用
- 市内で開催されるイベント等の情報発信支援

現 状

イベントや四季等に応じた観光パンフレットの作成やホームページ・SNS*・観光アプリ*を通して、情報発信を行っています。また、都市圏の情報発信拠点でのパンフレットの設置や特産品販売を行っています。

課 題

魅力的な観光地としての認知度を高めるため、多様な手法を用いた効果的な情報戦略が求められています。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 地域のイベントに参加しましょう。
- 観光客へのもてなし等の交流に努めましょう。
- 地元の伝統工芸に関心を持ち、その魅力にふれましょう。

天然記念物平松のウツクシマツ自生地や
湖南三山、東海道五十三次の石部宿等
まちの自然や歴史、文化で楽しんでもらおう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

観光ルートの整備



- 十二坊温泉ゆらら、湖南三山等を核とした歴史文化をつなぐ観光モデルコースの整備
- 市内三駅を中心とした観光アクセスの充実
- 観光アプリ*による情報の一元化・ネットワーク化の推進
- 広域観光の連携体制の強化

現状

観光客の受入れ態勢の充実のため、地域や観光協会等との協働で観光資源の周辺環境の整備を進めるとともに、市内全域を観光地としたモデルコースの設定、観光案内看板の整備とともに、ハイキングマップ等を作成し、観光案内施設等に配置しています。

課題

観光地の動線や世代を意識した見どころ等を分析し、それぞれの観光客の目線に合わせた観光ルートの設定が求められています。



1.車谷磨崖不動明王像（イラスト：ロビンやすお作） 2.十二坊温泉ゆらら
3.湖南市十二坊トレイルラン*＆ウォーク 4.十二坊温泉ゆらら露天風呂

目標指標名	基準値 (令和元年)	目標値 (令和7年)
観光入込客数（暦年）	631,800 人	835,800 人

【 施策に関連する個別計画 】 湖南市産業振興ビジョン